

脈々 高蔵^{スピリッツ}魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

「自分は為すべし、成し得べし」

日頃自分を小心と思いついでいる者ほど、いざという時には度胸が据わり、冷静に周囲が見え、人の指揮もできてしまう。自分にとって、自分ほど未知なるものはない。

旅立ちの前には、端坐して「非力な自分に力を貸し給え」「やり遂げたい、森羅万象この心願を叶えさせ給え」と祈れ。成せば成るの信念を以て、大志を貫け。

人生の長久なると果敢無きとは、洵に希望
及び執着の有無に職由^{しよくゆう}するを見るなり。

(「藪椿」12-3)